

第51回 NHK障害福祉賞

～障害のある人と支える人の体験記録～

「NHK障害福祉賞」は、障害福祉への関心や理解を広めるため、毎年、障害のある人自身の体験記録や障害児・者の教育・福祉の実践記録を募集しています。
みなさんの思いを含めた作品をお待ちしております。

募集期間

平成28年6月1日(水)～7月31日(日) 当日消印有効

募集部門と内容

次の2部門で、文章による記録を募集します (応募規定は裏面をご覧ください)

第1部門

障害のあるご本人の部門です。

学校や施設での生活、自立や就労への挑戦、また自分の生きてきた道など、あなた自身の体験の記録をお寄せください。

第2部門

障害のある人とともに歩んでいる人の部門です。

教育・指導の実践、親と子の成長の記録、仕事や行事を通しての交流など、ともに生きてきた体験記をお寄せください。

【主催】 **NHK**、社会福祉法人 **NHK** 厚生文化事業団

【後援】 厚生労働省、文部科学省、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、
(予定) 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会、全国手をつなぐ育成会連合会、全日本特別支援教育研究連盟、
社会福祉法人 日本肢体不自由児協会、公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会、
公益財団法人 日本知的障害者福祉協会、日本発達障害学会、一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

【協力】 一般社団法人 電子情報技術産業協会

応募規定

- ・未発表の作品に限ります。
- ・著作を職業としている方の応募はご遠慮ください。
- ・字数は8,000字以内。
 - *点字の場合は、32マス×450行以内
 - *自分で書くことが難しい場合、代筆(清書・口述筆記など)でも構いません。代筆者名も書いてください。
- ・応募要項記載の応募票を記入のうえ、作品に添付してください。
- ・応募原稿の返却はいたしません。また、選考過程に関する問い合わせにはお答えできません。

※入選作品の著作権は主催者に帰属し、NHKまたはNHK厚生文化事業団が放送、出版物などで自由に使用できることとします。

※なお、入選された場合は、名前と障害名(障害者との関係)、年齢、職業、住所(市町村)をあわせて公表いたします。ご了承のうえご応募ください。

★応募票に記載された個人の情報は、適正に管理し、「障害福祉賞」に関する連絡のためのみに利用させていただきます。

賞

- 最優秀……………全作品から1編(賞金50万円)
- 優 秀……………各部門から2編(賞金20万円)
- 佳 作……………各部門から若干(賞金5万円)
- 矢野賞……………全作品から1編(賞金20万円)

矢野賞は、NHK厚生文化事業団の初代理事長 矢野一郎氏の功績を記念して設けた賞です。長年にわたる体験・実践記録を対象に、特にすぐれた1編に贈ります。

選考委員

(五十音順 敬称略)

社会福祉法人グロー 理事長
ユニバーサルデザイン啓発講師
大正大学教授
ノンフィクション作家
NHK制作局長
NHK厚生文化事業団 理事長

北岡 賢剛
鈴木 ひとみ
玉井 邦夫
柳田 邦男

入選・作品発表

- 11月に、全応募者に選考結果を通知します。
- 12月に入選者(最優秀、優秀、矢野賞)への贈呈式をNHK放送センター内(東京)で実施、あわせて入選作品集を発行します。

※入選作品はNHKの番組で放送される場合があります。

過去の入選作品集をおわけしています

1冊につき800円分の切手を添えて、下記宛てにお申し込みください。(カセットテープ、DAISY版CD、点字版をご希望の方は、事前にお問合せください。)

作品の送り先・問い合わせ先

社会福祉法人
NHK厚生文化事業団「障害福祉賞」係
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
TEL (03)3476-5955 FAX (03)3476-5956
ホームページ <http://www.npwo.or.jp>
※作品は郵送かメールでお送りください。ファクスは問合せのみ応じます。

〈キリトリセン〉

応募票

応募部門:(どちらかに○を)		題 名:	
第1部門・第2部門			
(フリガナ)		男・女	生年月日:
氏 名:		大・昭・平	年 月 日(歳)
住 所:		都 道 府 県	
〒			
電話番号: ()		— 携帯電話番号: () —	
FAX番号: ()		— 職 業: —	
第1部門の方	障害名:		第2部門の方
			障害者との関係(筆者の立場から)と障害名: 例) お子さんとの関わりを書く場合は、「長男が肢体不自由」など。